

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」長野駅前校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令を遵守したスペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		法令で必要とされる配置数を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		段差等に不安がある、車いす利用者様には職員が協力します。	教室入口等、段差があるため足元に気を付けていただけるよう、見守ります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		空気清浄機を設置する、消毒を行うなど衛生面に気を付けています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		職員全員で確認を行い、必要に応じて会議を行っています。	職員全員の共通意識としていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様をはじめ皆様の意見を参考に業務改善に努めています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		職員間で情報の共有を行い、HP等にて公開予定です。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		現在は利用者・社内の2者評価を行っています。	今後、必要に応じて第三者における外部評価の実施も検討します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		定期研修をするなど、支援の質の向上を目指しています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		計画期間ごとにアセスメントを行い、個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		共通のモニタリングシートを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		保護者様・お子様のニーズに沿って、優先順位や支援に必要な項目を選択しています。	

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別ファイルに綴り、プログラム作成時に照らし合わせながら進めています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		指導員同士で情報共有する時間を確保しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		一人ひとりの特性や興味・関心に合わせて工夫しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個別支援を中心に集団支援も行えるようにしています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼を毎日実施し、職員間の情報共有を行っています。	職員間での情報共有を行い、より良い支援ができるようにしていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		朝礼を毎日実施し、職員間の情報共有を行っています。	職員間での情報共有を行い、より良い支援ができるようにしていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援後、記録をとり職員間で共有を行っています。	共有しやすい記録を心がけて日々改善していきます。
	⑳	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的なモニタリングと支援後毎回のフィードバック時にお話を伺い必要に応じて見直しを行っています。	保護者様の要望やお子様の様子を見ながら見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者をはじめ職員が参加するようにしています。	全職員が連携して参加するようにいたします。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		関係機関と連携して支援しています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当なし	必要に応じて関係機関と連携して支援を行います。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当なし	必要に応じて関係機関と連携して支援を行います。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		支援会議等で情報共有を行うようにしています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		支援会議等で情報共有を行うようにしています。	

との連携	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		外部専門家による研修や教材・プログラムの監修を行っています。	積極的に研修等への参加を行っています。
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○			現在は活動機会を設けていませんがご希望や問い合わせがあれば機会を作っていきます。
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		積極的に参加するようにいたします。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎支援終了後に保護者様とのフィードバックの時間を設けています。	
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		毎支援終了後に保護者様とのフィードバック時に家庭での対処法など情報共有を行い、アドバイスしています。	職員がさらなる知識を取得できるように研修等を行っています。
	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		必ず保護者様に同意を得た上で支援を行っています。	
保護者への説明責任等	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		必ず保護者様に同意を得た上で支援を行っています。	
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		教室内に講演会等の情報を掲示したり、フィードバック時に相談に応じております。	
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		座談会を企画し実施し保護者様同士の連携を支援しています。	
	㉙	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		事業所内に受付担当者・解決責任者を選任する等苦情受付体制を整えております。相談や申し入れに対しては社内フローを定め迅速かつ適切に対応しております。	
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		教室内に活動内容やイベントの案内等を掲示しております。	より、長野駅前校を知っていただけるよう工夫をしております。
	㉛	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管をしております。また、口頭での相談や情報共有の際は周りに十分配慮しています。	

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		ゆっくり丁寧に伝えることを徹底しています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		地域に開かれた事業運営を心掛けています。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルを策定し、定期的に訓練・研修を行っています。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月1回の避難訓練を行っております。	より実践に近い訓練を行っています。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		面談時にお子様の商況を確認しています。特にてんかん発作等の対応法などは慎重に取り扱っています。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		面談時にお子様のアレルギーの有無を確認しています。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		職員各自の判断で報告できる雰囲気作りを行っています。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待防止に関する責任者を定め、責任者を中心に研修の受講を薦めています。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		契約時に口頭にて説明し、必要な場合はその都度確認しています。	保護者様には、契約時に説明を行い、身体拘束に関わる同意書を依頼してまいります。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長野駅前校 保護者等数（児童数）： 3 回収数： 3 割合： 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2	1				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1		1		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2	1				

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3				
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2		1	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1	1		1	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3				
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3				
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2	1			
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		2		1	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3				
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3				

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。